

## ❁ 富雄中学校区

めざす子ども像

『命や人を大切にする子』  
『夢に向かって進める子』

『感謝の気持ちを大切にする子』  
『富雄を愛する子』

### ▶ 富雄中学校区 地域教育協議会

<p>地域・子どもの現状</p>	<p>○教育熱心な家庭が多く、習い事、塾、スポーツに高い関心を持ち、それに伴い「忙しい子ども」の姿が見られる。 ○幼い頃より地域・学校・家庭に見守られていることから、自らも地域に貢献しようというボランティア精神が育ちつつある。 ○限られた人間関係によるコミュニケーション力の不足、現代の生活環境からくる体力の不足が見られる。 ○地域、学校共に当協議会の全体像はまだまだ伝わっていない。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>○コミュニケーション力 ○夢を持ち、将来に向かって努力する力 ○命を大切に、思いやりの心をもって助け合う力 ○地域に誇りを持ち、地域の一員として自ら考え、行動する力 ○感謝の気持ちを持ち、自分たちにできることを実行する力</p>
<p>取組内容</p>	<p>○自治連合会や各種団体との連携により、子どもたちの教育環境を整える。 ○宿泊体験学習など、社会教育施設と連携した防災教育に取り組む。 ○基礎学力の獲得につなげるため、年齢に応じた図書活動支援をすすめ、子どもたちだけでなく地域全体で「漢検」を実施する。 ○地域、家庭、学校がより理解を深めるための場を作る。 ○富雄丸山古墳について社会教育施設や地域の子どもから大人まで、一体となった勉強会や現地視察などを行う。</p>



### ▶ 富雄中学校 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>○教職員、保護者も地域教育協議会の活動を理解し、協働で取り組みが推進できるようになった。 ○本事業の様々な活動をとおして、生徒達は地域の方を身近に感じ教育の一部を支援してもらっていることを意識し、感謝をしている。また、地域活動を共に行うボランティア精神も培われおり、それらの活動は、少しずつ活発になってきている。自分の考えを大人たちと交流する機会も少ないことでコミュニケーションの取り方に課題もあったりするが、今の関わりの中で着実に力をつけている。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>○自ら学び、考え、判断し、行動する力 ○あたたかい心や公の心を育てる ○自他の生命と体を大切にする力 ○手ごたえのある夢を持ち、たくましく生きる力 ○奈良で学んだことを誇らしげに語れる力</p>
<p>取組内容</p>	<p>豊富な地域人材を活用し、「ボランティア活動」や「放課後学習」など、地域の大人と触れ合い、つながりを深めることで子どもたちのコミュニケーション能力を伸ばし、地域力の向上につなげていきたい。</p>



▶富雄北小学校 運営委員会	
<p><b>学校園・子どもの現状</b></p>	<p>○本校区の子どもたちは恵まれた環境に育ち、習い事や塾通いの児童が多いが、地域行事や子どもボランティアに参加する児童は固定化してきている。 ○運動場の狭さに起因する児童の体力不足・敏捷性の不足が見られる。 ○多くの地域・保護者ボランティアの方々とのふれあいを通してつながりが出てきたが、積極的にコミュニケーションをとろうとする児童ばかりではない。</p>
<p><b>伸ばしたい子どもの具体的な力</b></p>	<p>140周年記念事業を始めとして、様々な事業を通して、富雄の『人・もの・こと』に出会い、体験や経験を通して学びを深めたい。その中で地域に誇りをもつとともに、感謝の心、他人を思いやる心、命を大切に作る心を育み、心身ともに自分の考えを表現できる力。</p>
<p><b>取組内容</b></p>	<p>○地域の人材や保護者ボランティアを活用して、子どもたちがより学びに興味をもち、地域に誇りやつながりを感じられる事業内容にする。</p>



▶鳥見小学校 運営委員会	
<p><b>学校園・子どもの現状</b></p>	<p>本校の子どもたちは、習い事や塾、各種スポーツ活動などに通い、知識が豊富で運動能力に長けている子どもが多い。その一方で、人とうまくコミュニケーションがとれない子どもも多い。地域の方は、学校に対しての関心度も高く、安全安心な街作りのために協力的である。地域コーディネーターと学校とが連携を密に取ることにより、地域ボランティアの方も多数来校し、学習環境・校内の環境整備に協力をしていただき、児童を取り巻く学習環境も整備されてきている。</p>
<p><b>伸ばしたい子どもの具体的な力</b></p>	<p>○将来の夢に向かって、自ら意欲的に学習に取り組む力 ○友達を認め、支え合い、繋がるためのコミュニケーション力 ○鳥見・富雄を愛し、自ら進んで地域を良くしていこうとする実践力</p>
<p><b>取組内容</b></p>	<p>○体験学習事業 ○環境整備事業 ○学習支援ボランティア事業 ○図書活動支援事業 ○幼小中連携事業 ○子ども安全見守り事業</p>



▶富雄北幼稚園 運営委員会	
<p><b>学校園・子どもの現状</b></p>	<p>○両親共に就労している園児が増え、幼児教育とともに子育ての支援の場としての幼稚園が期待されている。 ○園児は素直で人なつっこい性格であるが、核家族化や就労化が増加し、近隣の人々との触れ合いが希薄である。人とかかわりやコミュニケーション力に不安がある。</p>
<p><b>伸ばしたい子どもの具体的な力</b></p>	<p>○様々な人や環境に主体的にかかわる中で、自分の思いを自分の言葉で伝え、相手の話をしっかりと聞ける力や友達と一緒にやり遂げる力を伸ばす。</p>
<p><b>取組内容</b></p>	<p>○地域の教育力を活用した日本の文化や本物に触れる様々な体験活動を計画的に実施し、豊かな心を育てる。 ○栽培活動、菜の花プロジェクト等の食育から、環境の循環のしくみを知り、人とかかわりながら自ら意欲を持って活動できる力を育てる。</p>



▶鳥見幼稚園 運営委員会	
<p><b>学校園・子どもの現状</b></p>	<p>○花植えや交流活動など、地域の方々が進んで協力して下さるおかげで、幼児も地域の方へ親しみをもち、積極的に活動に参加するようになってきている。 ○よく転ぶ・姿勢保持ができにくい・集中力が続かない・体を動かすことに消極的であるなどの姿が多く見られ、体幹が弱い幼児が増えている。 ○自己有能感が低く、不安感や苦手意識が強く集団参加がしにくい幼児が増えてきている。</p>
<p><b>伸ばしたい子どもの具体的な力</b></p>	<p>○周囲の環境や文化・物語などに関心をもち、豊かな感性を育む。 ○毎日の園生活の中で、身体諸機能を動かし、体幹を強くし健康な心と体を育む。 ○地域の方・小中学生など様々な人への親しみを深め、温かいかかわりの中で、自己有能感を高める。</p>
<p><b>取組内容</b></p>	<p>○幼児と地域の方とが力を合わせて環境づくりができるような内容を検討し、取組む。 ○コーディネーターと園・地域諸団体・ボランティアとが連携を取り合い、園児が直接体験を通し、「人のぬくもり」「楽しさ」「笑顔」「自分らしさ」などを感じ味わえる取組みを行うことで、先の学びの基礎作りを行う。</p>

